

# 平成22年度 緊急消防援助隊 関東ブロック 合同訓練

開催日時

平成22年11月20日(土) ▶ 21日(日)  
8時30分 8時30分

開催場所

特別区会場▶晴海ふ頭周辺 (東京都中央区晴海)  
多摩地区会場▶(株)ブループラネット稲城周辺 (東京都稲城市大丸周辺)



主催 総務省消防庁／緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練東京都実行委員会

## 特別区会場（中央区晴海）



### 訓練内容

#### 特別区会場（中央区晴海）

- ① **道路啓開・障害物除去訓練** 地震により塞がれた道路を、緊急車両等が通行できるように瓦礫、電柱等を除去します。
- ② **座屈倒壊建物救出訓練** 地震により建物が座屈したり、家屋が倒壊するなど、複合的に発生した災害から、人命救助を実施します。
- ③ **高架倒壊事故救出訓練** 地震により高架が倒壊し、高架上の負傷者を救出します。
- ④ **水難事故救出訓練** 地震により海に投げ出された人々を救出します。
- ⑤ **遠距離送水訓練** 地震により通常の消防水利が使用できなくなり、海水を火災現場まで送水します。
- ⑥ **延焼防止訓練** 地震により発生した大規模火災が住宅密集地に延焼するのを防止するため、長時間放水を実施します。
- ⑦ **空中消火訓練** 大規模火災が住宅密集地に延焼するのを防止することを想定し、空中からの散水を実施します。
- ⑧ **地下街崩落事故救出訓練** 地震により地下街の一部が崩落し、閉じ込められた多数の要救助者の救助を実施します。

#### 多摩地区会場（稲城市大丸周辺）

- ① **座屈建物救出訓練** 地震により中層建物の一部が座屈し、建物内に閉じ込められた要救助者を救出します。
- ② **建物倒壊事故救出訓練** 地震により木造建物の一部が倒壊し、建物内に閉じ込められた要救助者を救出します。
- ③ **道路陥没事故救出訓練** 地震により道路が陥没し、埋没した車両の中に取り残された要救助者を救出します。
- ④ **遠距離送水訓練** 地震により通常の消防水利が使用できなくなり、河川の水を火災現場まで送水します。
- ⑤ **延焼防止訓練** 地震により発生した大規模火災が住宅密集地に延焼するのを防止するため、長時間放水を実施します。

## 訓練想定

平成22年11月20日（土）8時30分、東京湾北部を震源とする地震が発生した。地震の規模は、マグニチュード6.9、東京都内では震度6強を観測した。

この地震で東京都内は、建物倒壊、道路損壊及び火災等により多数の負傷者が発生し、甚大な被害がでている。

## 訓練の特徴

実戦的な訓練とするため、訓練参加部隊に当日の訓練会場・訓練内容等の一部を明らかにしないブラインド型訓練として行います。

また、複数会場で訓練を行う分散並行型訓練とし、訓練参加部隊の移動を含め、24時間の活動をシミュレーションしたローテーションによる長時間実動訓練を行います。

## 訓練スケジュール

	日時	訓練項目等
20日(土)	8時30分	想定地震発生
	8時30分 17時00分	調整本部設置・運営訓練 参集訓練 部隊運用訓練（日中）
	17時00分 22時00分	部隊運用訓練（夜間） 野営訓練
	22時00分 6時00分	部隊運用訓練（深夜） 野営訓練
	8時10分 8時30分	終了式
21日(日)		

## 多摩地区会場（稲城市大丸周辺）



## 緊急消防援助隊とは

兵庫県南部地震（阪神・淡路大地震）の教訓を踏まえ平成7年に創設され、平成22年10月現在、4,278隊が登録されています。

大規模な地震等の災害が発生した被災地からの要請等に応じ、都道府県域を越えて迅速かつ効果的に消火・救助・救急活動等を実施します。

主な活動事例として、平成16年の新潟県中越地震、平成19年の能登半島地震や新潟県中越沖地震、平成20年の岩手・宮城内陸地震等があります。

## サブ会場一覧

特別区会場（中央区晴海）及び多摩地区会場（稲城市大丸周辺）のメイン会場の他に、右の6つのサブ会場において訓練を実施します。

緊急消防援助隊の一部の県隊は、東京消防庁本部に設置している消防応援活動調整本部から、6つの災害発生地（サブ会場）のいずれかに出動するように指示されます。

サブ会場での活動を終了し、移動可能となった県隊は、消防応援活動調整本部から、メイン会場のいずれかに出動するよう新たに指示がされ、部隊移動を実施します。

### サブ会場一覧

- ① 東京タワー
- ② 東京消防庁第二消防方面訓練場
- ③ 東京消防庁第三消防方面訓練場
- ④ 東京消防庁第六消防方面本部消防救助機動部隊訓練場
- ⑤ 東京消防庁夢の島消防訓練場
- ⑥ 都立水元公園

## 参加消防本部等一覧

都県名	参加消防本部等
茨城県	水戸市消防本部 つくば市消防本部 ひたちなか市消防本部 小美玉市消防本部 稲敷地方広域市町村圏事務組合消防本部
栃木県	宇都宮市消防本部 日光市消防本部 石橋地区消防組合消防本部 大田原地区広域消防組合消防本部 塩谷広域行政組合消防本部
群馬県	前橋市消防局 太田市消防本部 高崎市等広域消防局 富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合消防本部 多野藤岡広域市町村圏振興整備組合消防本部
埼玉県	さいたま市消防局 熊谷市消防本部 川口市消防本部 行田市消防本部 所沢市消防本部 春日部市消防本部 越谷市消防本部 蕨市消防本部 戸田市消防本部 三郷市消防本部 幸手市消防本部 朝霞地区一部事務組合埼玉県南西部消防本部 久喜地区消防組合消防本部 入間東部地区消防組合消防本部 児玉郡市広域消防本部 川越地区消防局 埼玉県中央広域消防本部
千葉県	千葉市消防局 市川市消防局 船橋市消防局 松戸市消防局 野田市消防本部 市原市消防局 我孫子市消防本部 四街道市消防本部 山武郡市広域行政組合消防本部 佐倉市八街市酒々井町消防組合消防本部 夷隅郡市広域市町村圏事務組合消防本部
神奈川県	横浜市消防局 川崎市消防局 横須賀市消防局 藤沢市消防本部 相模原市消防局 秦野市消防本部 厚木市消防本部 足柄消防組合消防本部
山梨県	南アルプス市消防本部 笛吹市消防本部 上野原市消防本部 東山梨行政事務組合東山梨消防本部 甲府地区広域行政事務組合消防本部 峡北広域行政事務組合消防本部 峡南広域行政組合消防本部 富士五湖広域行政事務組合富士五湖消防本部
長野県	長野市消防局 松本広域消防局 岳北消防本部 千曲坂城消防本部 諏訪広域消防本部
静岡県	静岡市消防局 浜松市消防局 沼津市消防本部 田方消防本部 富士宮市消防本部 下田消防本部
東京都	東京消防庁 稲城市消防本部
航空部隊	茨城県防災航空隊 群馬県防災航空隊 埼玉県防災航空隊 千葉県消防局航空隊 横浜市消防局航空隊 川崎市消防航空隊 山梨県消防防災航空隊 長野県消防防災航空隊 静岡県消防防災航空隊 静岡市消防航空隊 東京消防庁航空隊

## 参加予定消防部隊数

指揮支援隊…………… 6隊  
陸上部隊…………… 458隊  
指揮隊（26）、消火部隊（247）、救助部隊（35）、救急部隊（31）、特殊装備部隊（22）、後方支援部隊（その他部隊含む）（97）  
航空部隊…………… 14隊  
水上部隊…………… 2隊  
合計480隊

## 参加関係機関

陸上自衛隊、海上保安庁、警視庁、東京DMAT指定病院、災害救助犬登録団体、米空軍第374空輸航空団施設中隊横田基地消防署

## 協力機関

東京二十三区清掃一部事務組合、多摩川衛生組合、財団法人東京消防協会、日本電波塔株式会社、株式会社ブループラネット稲城、稲城市立病院、有限会社山崎商店、北村コンクリート工業株式会社

## 共催

国土交通省 国営昭和記念公園事務所